

高耐震で長寿命

地震に強く、長持ちする住まい。それがログハウスの特徴です。ログハウスに使用する木は、単位重量あたりの圧縮強度がコンクリートの約5倍、引張強度は鉄の約4倍。剛性と柔性を併せ持つ木を積み上げるログハウスは地震に対してとても粘り強く頑丈です。また、寿命の長い木造建築としても知られています。日本最古のログハウスとされている東大寺正倉院の建物は1000年以上建ち続けています。適切なメンテナンスを施せば長持ちします。木は時間が経つほどに乾燥が進み、強度が増していくという特徴があるからです。ログハウスは安心して末永く暮らせる住まいです。



結露の心配は？

外の気温が低い時でも、高い断熱性を持った太い木材が、冷たい外気を室内にまで通しません。また調湿性もあり、室内の湿度が高い時は、太い木材の内部の細胞が水分を吸収することで湿度の上昇を抑えます。この二つの特性が、結露の発生を抑えてくれます。

火に強い？

木というと燃えやすいイメージがありますが、ログハウスに使われるような厚みのある木は表面が燃えると炭化膜が出来て空気を遮断します。なので芯まで燃えるには非常に時間がかかります。現在では実験によりその性能を実証しています。

〈外観施工例〉

